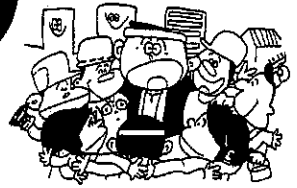


まいど



発行 浅井商工会
TEL (0749) 74-0194
<http://www.azaishioko.org/>

地の利を活かした活性化を！

会長 近藤 秀之

新しい年を迎え早や二月が過ぎました。会員皆様方におかれましては今年の抱負に向かって力強く歩んでおられる事とお慶び申し上げます。

さて、平素は商工会の事業各般にわたり温かいご理解とご支援を頂きありがとうございます。厚くお礼を申し上げます。誠にありがとうございます。

ところで、昨今の商工会を取巻く環境は、年々厳しいものを感じます。地方の疲弊、格差社会、財政事情等々どれを取りましても前途多難の感を否むことは出来ません。

しかしながら、幸いにも浅井の地におきましては自然環境も、歴史や文化も、更には誇れる伝統にも恵まれ格好の条件が揃った要衝の地と言えます。このように恵まれた環境は、全体的に言わば平穏な地域性を育んでおります。

ところが、一方では「地域の活性化」という言葉が事ある毎に各方面から聞こえて参ります。しかし、今のところ掛け声だけに終わっているようです。

本日の活性化を図るためには「掛け声よりも実践を」「議論と汗を！」「地域のために自分のために！」「地域が滅べばわたしも滅ぶ！」

この他にも言葉や表現は幾つかあるでしょう。いずれにしても地域再生を図るためには掛け声だけでは実りません。何よりも危機を感じ行動を起こす事が待たれます。

愈々これからが地域づくりの始まりです。商工会も危機突破を図らなければなりません。この二ツを同時に果たすためには要衝の地といえども先ずは会員皆様の元氣と活力、創意と工夫に期待させて頂きたいと思っております。しかも遅れや引けが

あつてもなりません。皆様と共に挙って地域の活性化、いわゆるコミュニティビジネスの推進を図ってまいりたいと思えます。『会員あつての工会』役職員一丸となつて四股を踏み、仕切り直し、全力を挙げ支援をさせて頂きます。

そして、やがては地域全体私たちが暮らす浅井には、恵まれた自然・独自の文化・古来からの生活の智慧・荘厳濃厚な歴史と伝承など、かけがえのないさまざまな地域資源があります。このような地域資源をいかしつつも、広く現代社会に受け入れられる、商工会が行うにふさわしく、商工会だからこそ出来る地域振興事業を模索して行きたいと考えます。この地域に暮らすさまざまな人々が住みやすく、住んでいることに自信と誇りが持てるまちづくりを目指して、

地域を元気に！

地域振興委員長 古川 政博

の大きな喜びの一步を踏み出したいものです。会員皆様の益々の活躍そしてご繁栄とご多幸を祈念申し上げ、併せて熱い叱咤激励、ご指導と御鞭撻を頂きますよう宜しくお願い申し上げます。

微力ながら地域振興に取り組んでまいりたいと思っております。活力のあるところには人が集まり、人が集まることにはまた新たな活力が生まれます。こんな発展的循環を起動させることを、商工会員のみならず地域の皆様方とともに出来ればすばらしいと思っております。

